

論点等説明シート

事業名 【執行府省】	東日本大震災農業生産対策交付金【農林水産省】						
事業開始年度	平成24年度						
終了(予定)年度	平成32年度						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度要求
	予算の 状況	当初予算	5,053	3,312	2,586	3,524	
		補正予算	-	▲ 920	-		
		前年度繰越(+)	1,499	205	5		
		翌年度繰越(-)	▲ 205	▲ 5	-		
		予備費等	-	-	-		
	計		6,347	2,592	2,591	3,524	0
	執行額		4,153	1,997			
	執行率(%)		65%	77%	0%		
	当初予算+補正予算に対する 執行額の割合(%)		82%	83%	-		

事業の概要
○津波等の影響で生産力が低下した農地等において、生産関連施設の再編整備、農業機械の導入、農業用資機材の共同調達、鳥獣被害防止対策、農地生産性回復に向けた土づくり、自給飼料生産・調整の再生・再編に向けた取組等、特に問題となっている事柄に対して集中的に対策を講じることにより、効率的な生産力の回復を支援。 ○被災により生産の中止を余儀なくされた地域や販売力の低下した地域において、消費者からの信頼回復や産地ブランドの再興に向け、品種・品目転換や資材施用等による放射性物質の吸収抑制対策、落ち葉や腐葉土等の利用再開への取組、家畜改良体制の再構築に向けた取組、公共牧場再生利用のためのモデル実証、放射性物質による健康不安の解消対策、農業生産等に伴う副産物の利用体制の確立等を支援。

論点等
○具体的な選定理由 ・毎年度の執行率が低調(直近では平成28年度の予算額約26億円に対して約23%の6億円が不用)。 ○論点 ・対象地域からの要望を適切に反映した予算となっているか。 ・復興の進展に沿った適切なメニューの設定を行っているか。 ・この事業によって、どの程度生産量が回復したのか。アウトカムの設定は適切か。